

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
佐渡市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等					
実施済		(実施類型)		(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)		
		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化		年	月	日
実施予定		維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)				
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)			
		<p>現在、国・県で広域化の勉強会が設けられており、佐渡市も新潟県の勉強会に参加し、今後の対応について検討を始めています。地域的に施設の広域化は難しいが、事務の広域化について検討を行なっています。</p> <p>事務の広域化により人材の確保が図られ維持管理費の低減による経営の安定が図られる効果を期待しています。</p>		<p>広域化の事務内容について検討を始めたところで具体的な課題整理までは至っていません。</p>			